

所沢駅前の楠（クスノキ）

所沢駅東口駅前ロータリーに大きな楠の木が2本あります

楠（クスノキ）、別名：クス、ナンジャモンジャ（見慣れない立派な樹木の愛称）台湾、中国、ベトナムなど暑い地域が原産で日本では西日本に多くあります。古墳時代には腐りにくい特徴から船の材料として使われていた時代もあったそうです。

楠の葉や枝は樟脳（しょうのう）の原材料として戦前は台湾で多く栽培されていたそうです。樟脳はカンフルと呼ばれる事もありお薬として使用されました。

身近な所では防虫剤としてたんすの中で活躍しております。

少し前まで縁日などで「しよつ（しよ）舟」というセルロイド製の小さな船が水の上



で不規則な動きをするおもちゃがありました。樟脳がとける事で船が動きますが溶け方が予測できないためおもしろい動きをするそう



です。現在では樟脳は楠から抽出せず化学合成にかわったそうです。所沢駅前の楠は100年近い樹齢で駅の顔になっていきます。最近、片方の木が枯れかかっており今後が心配されます。

この楠にちなんでこの周辺は昭和61年にくすのき台という地名になりました。また、くすのき通りという道もあり地域の象徴として駅前の人々を見守り続けています。



*参考サイト

Wikipedia

「クスノキ」より

いつもの杜デイケア遠足行事

介護老人保健施設

いつもの杜

通所リハビリテーション

去る7月3日（日）、いつもの杜デイケアでは、デイケアご利用者様17名、ご家族様11名、職員10名の総勢38名で、伊豆の国市にある「伊豆洋らんパーク」に遠足に出かけました。以前よりご利用者様から「遠出してみたい」「バイキングに行ってみたい」というご要望がありましたので、デイの職員が中心となって遠足行事を企画しました。

当初、遠足を予定していた日はあいにく台風と重なってしまったので、日程を延期して行っただけですが、幸いこの日はお天気に恵まれ、快晴の空の下、園内では、色とりどりの花々や動物などを観賞することができました。また、昼食は、楽しみにされていたバイキングで、皆さん大いに喜ばれ、帰りのバスの中も終始笑顔で楽しまれました。

今回、ご利用者ご家族の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。今後もまた遠足行事を企画して、皆さんと一緒に楽しい思い出を作りたいと思います。

介護職員 齋藤 雅美



昼食バイキングの様子。30種類以上の料理やデザートがありました。



植物園の様子。温室になっていて当日は少し暑かったです。



伊豆洋らんパークの入口で集合写真

介護者教室を開催

吉祥寺南病院

7月24日（日）に吉祥寺南町地域の在宅介護支援センター「ゆとりえ」において介護者のための講座を開催しました。

『血圧のお話』というテーマで、当院の秋元院長が講師を務めました。

血圧とは？から始まり、血圧を原因とするさまざまな疾患の原因、治療方針、

予防などについてわかりやすいお話があり、参加された介護者の方々にも満足していただけた講座となりました。

当院では、毎月行なっている月例の講座の他にも、このような各種団体、施設などからのご要望にお応えして、講座ネットワークの輪を広げていきます。



介護者教室での講座の様子

秋祭りを開催します

所沢ロイヤル病院

レクリエーション委員会

10月1日（土） 13時～15時 雨天決行

所沢ロイヤル病院では、昨年に引き続き今年度も第3回秋祭りを開催することとなりました。現在、所沢ロイヤル病院レクリエーション委員会では、患者さま、ご家族さま、近隣住民の方々に笑顔がふれる1日となるように企画・検討を重ねております。特設ステージでは、「盆踊り」「マジックショー」「バルーンアート」「和太鼓」など、近隣の方々や職員のボランティアなどの協力を得て、幅広く皆様に楽しんで頂ける内容を予定しております。模擬店は、「綿あめ」「焼きそば」「豚汁」「スーパースポールすくい」「ヨーヨー」など、病院スタッフが事前に準備し、参加して頂く皆様に親しみやすいように工夫しております。恒例のリハビリスタッフによる「写真館」では、皆様から頂いたご意見を参考に、より満足して頂ける内容へと試行錯誤し、整理券の配布なども考えております。また、地域の方による「バザー」のブースも用意しておりますので、秋祭りにお越しの際には是非お寄り頂きたいと思っております。

盛大な秋祭りを開催出来るよう実行委員一同、頑張りますので多くの方々の来訪をお待ちしております。

